

定時制課程 Q&A

Q	A
定時制課程は全日制課程とどこが違うのですか。	<p>全日制課程が朝から登校シタ方まで授業を6時間から7時間行っているのに対し、1日のうち一部の時間帯に授業があるのが定時制課程です。もともとは昼に働く人のため夕方から授業を行う夜間が多かったのですが、中には午前中から始まる学校や昼からのみといったところもあります。</p> <p>二ツ井高校昼間部定時制課程の場合、授業は朝9時40分～午後3時15分で、ほとんど全日制課程と同じです。</p>
定時制課程は何年で卒業できるのですか。	<p>一般に定時制課程では1日4時間の設定が一般的ですから、卒業まで4年かかります。ですが、通信制課程を利用したり、毎日もう1時間多く授業を受けて、3年で卒業できるようにしているところもあります。</p> <p>二ツ井高校定時制課程の場合も1日5時間の3修制で授業を受ければ3年で卒業できます。もちろん他の定時制課程と同様に、4時間の授業で4年かけて卒業することも可能ですが、全日制課程と同じように3年で卒業することを勧めています。</p>
「3修制」と「4修制」って何ですか。	定時制課程を3年間で卒業する場合を「3修制」、4年間で卒業する場合を「4修制」と呼びます。
授業は何時から何時までですか。	昼間部である二ツ井高校定時制課程の場合、授業は朝9時40分～午後3時15分で、ほとんど全日制課程と同じです。
夜間部はありますか。	二ツ井高校定時制課程は昼間部のみです。夜間部はありません。
全日制課程に比べて不利になることはありますか。	高校卒業資格は全日制課程も定時制課程も変わりませんので、定時制課程卒業だからといって不利になることはありません。進学も就職も本人の努力次第で十分に達成可能です。

定時制課程卒業後の進路はどうなっていますか。	県内外の就職も大学・専門学校等への進学も可能です。生徒一人一人の進路希望にきめ細かく対応します。
定時制課程になるのはいつですか。	令和元年度の入学生から定時制課程となります。
平成30年以前に二ツ井高校に入学した生徒も定時制課程に変わるのですか。	そうではありません。平成30年度までに入学した生徒は卒業するまで全日制課程です。したがって、令和元年度は1年生が定時制課程で2・3年生が全日制課程、令和2年度は1・2年生が定時制課程で3年生が全日制課程と、2つの課程が存在することになります。
令和3年度から能代高校定時制課程になると聞きましたが。	そうです。令和3年度からは名称が「能代高校定時制課程」と変わります。それに伴って、それまで二ツ井高校に入学していた生徒は「二高生」から「能高生」に変わります。
二ツ井高校定時制課程はどこかに移転するのですか。能代高校定時制課程になったらどうなりますか。	現在の二ツ井高校のまま、同一の校舎を使用します。令和3年度に名称が能代高校定時制課程に変わっても校舎はそのままです。能代高校定時制課程は「能代高校二ツ井キャンパス」という呼称になります。
どんな生徒を求めていますか。働いていない人でも大丈夫ですか。	全日制課程と同様、高校で学ぼうとする意欲がある人であれば誰でも受検可能です。働くかどうかは本人次第で、働くことが入学の条件になることはありません。二ツ井高校では地域に根ざした学校づくりを目指しておりますので、将来地元地域の発展のためにがんばりたいと思っている人なら大歓迎です。
二ツ井高校の定時制課程に入るメリットは何ですか。	現在の二ツ井高校全日制課程もそうですが、少人数集団でのきめ細かで丁寧な教育を受けることができます。アットホームな暖かい雰囲気の中で安心・安全な高校生活を送れると思います。進路に関しても、進学から就職まで、広範囲な生徒の希望に応えます。また、全日制課程に比べて授業時間が短いので、時間を工夫すればアルバイトや地域活動などに活用できるのも魅力の一つです。
資格は何か取れますか。	定時制課程になっても二ツ井高校は普通科の高校ですので、漢字検定や英語検定、商業に関する検定（簿記、情報処理、ビジネス文書、珠算電卓等）は受験可能ですし、その学習の支援をしています。ただし、工業高校や農業高校のような専門的な資格を取ることはできません。

入学試験は全日制課程と異なりますか。	一般選抜学力検査の教科数が違います。全日制課程は5教科を実施しますが、定時制課程では国語・数学・英語の3教科のみです。それ以外は全日制課程とほぼ同じです。
定時制課程と全日制課程の併願はできますか。	できません。ただし、能代高校定時制課程になると、能代高校全日制課程を第一志願とし、定時制課程を第二志願とすることが可能になります。
生徒数は何人くらいですか。	クラスは各学年1クラスで35名の募集人員です。(平成31年度入学生)
働いている大人の方も入学してくるのですか。	現在では、定時制課程といっても全日制課程の高校生と同じくらいの年代の生徒がほとんどです。現在、本校では働いている大人の生徒はおりません。
制服ってあるのですか。	あります。定時制課程では制服のない学校も多いようですが、二ツ井高校定時制課程には制服があります。令和元年度入学生から能代高校の制服を着用しています。 なお、社会人の方が入学した場合の制服の扱いについては別に考慮します。
定時制課程では給食がでるそうですが。	二ツ井高校定時制課程では給食はありません。その点も他の全日制課程と同じです。
いじめなどはどう対応していますか。	二ツ井高校定時制課程では少人数の利点を生かし、生徒(保護者も)の悩みをよく聞き、相談しながら、一人一人によく目を配って、生徒が安心して過ごせるように努力します。また、生徒が自主的に、よりよい集団、よりよい生活環境づくりに取り組めるようサポートします。
部活動はできますか。	できます。積極的に部活動を勧めています。生徒数が少ないので、あまりたくさんの種類はありませんが、運動部・文化部ともあります。今のところ陸上競技部、卓球部、バドミントン部、フェンシング部(以上 運動部)、吹奏楽部(音楽部)、情報処理部、美術部、ボランティア部(以上文化部)があり、全日制課程の生徒と一緒に活動しています。
不登校でも入学できますか。	小・中学校時代に不登校(傾向)であっても、高校で授業にきちんと出席すれば大丈夫です。
修学旅行はありますか。	あります。3泊4日程度の修学旅行を考えております。
校則は緩いのですか、厳しいのですか。	他の全日制課程の高校とほぼ同じです。定時制課程だからといって特に緩かったり、逆に厳しかったりはしません。
スマホ等の使用については規制がありますか。	これについても他校とほぼ同じだと考えて下さい。現在の二ツ井高校では、登校するとスマホ・ケータイ等をいったん預かり、下校時に返しています。校舎内および学校敷地内での使用は原則として禁止しています。

夏休みや冬休みはありますか。	あります。長期休業については春休みを含め、全日制課程と変わりありません。
生徒会などはありますか。	あります。全日制課程と一緒に活動しています。令和3年度以降は能代高校定時制課程単独の生徒会になります。
「きみまちタイム」って何ですか。	週に2時間ある「総合的な探究の時間」です。ニツ井高校では、①「地域塾」による郷土理解学習 ②「アドバンスインターンシップ」による職業体験等の特色ある学習活動をしています。
「地域塾」とはどんな活動をするのですか。	地域の事業所や各種団体の協力を仰ぎ、地元地域社会の歴史、自然や文化、産業を学びます。白神山地について実地に学ぶフィールドワークや、特産品の開発、郷土芸能体験、福祉施設と合同での避難訓練なども行います。
「アドバンスインターンシップ」は普通のインターンシップとどう違うのですか。	これまでニツ井高校では、2年生の時に3日間のインターンシップを行っていましたが、定時制課程ではこれを充実させ、各学年で10日間程度のインターンシップを行う予定です。「アドバンスインターンシップ」とは「一歩進んだインターンシップ」という意味です。
「ST」とは何ですか。	「ST（ステップアップタイム）」は毎日朝の会の前に取り組む数学・英語・国語の10分間の短時間学習活動です。この時間も授業と同じように評価し、卒業に必要な単位に含めることとなります。
定時制課程でも留年することがあるのですか。	ニツ井高校定時制課程は単位制ですので、基本的には進級や留年はありません。ただし、生徒は入学年度ごとにクラスを作って授業を行いますが、その学年で単位を取れなかった場合には、後でその科目を再履修し修得を目指すこととなります。
停学や退学もありますか。	あります。停学や退学に関する規定は全日制課程同様、定時制課程にもあります。
入学式や卒業式は全日制課程と一緒にですか。	令和2年度まではニツ井高校として儀式や行事は全日制課程と一緒にを行います。令和3年度からは能代高校全日制課程と一緒にではなく、定時制課程単独で儀式や行事を行う予定にしています。